15　外科的救急処置のポイント

④　捻挫・打撲・骨折の基本フローチャート

捻挫・打撲・骨折

緊急

問　診	検　査
①いつ ②どこで ③どんなに ④どうして ⑤受傷の様子 ⑥受傷後の様子 ⑦その他の兆候	⑧視診 （変形・腫脹・皮下出血・動き） ⑨触診 （圧痛・介達痛・骨折痛の有無） ⑩検査 （自動運動・他動運動）

判断	緊　急	重　度	中　等　度	軽　度
	・変形あり ・ショック症状	・激痛（続く） ・腫脹（ひどい） ・圧痛（強） ・機能障害（高度） （立てない 動かせない 歩けない等）	・変形（なし） ・腫脹（軽） ・痛み（少） ・機能障害（軽）	・痛み （薄らいでいく） ・皮下出血（なし） ・腫脹（なし） ・機能上の問題 （なし）
	即医師受診	医師受診	経過観察後 医師受診	学校の 処置のみ

経過観察 20～30分

経過観察 20～30分

学校での処置				
	・ベッドに横臥（頭高位） ・体：保温 ・患部を副子で固定 ・患部を高めに保つ ・安静にして移動	・安静 ・患部を高めに保つ ・患部を冷やす ・弾性包帯などで十分固定	・患部を高めに保つ ・患部を冷やす ・冷湿布 ・弾性包帯などで十分固定 ・運動禁止 ・経過観察	・痛みがある場合、湿布 ・経過観察

事後処置	
	連絡：担任・保護者・校長・学校医に状況説明 記録：場所・時間・状況・原因・処置など記録 日本スポーツ振興センターへの手続き 予防：環境整備・危険予防